

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成31年2月12日（火）

2 確認箇所

固体廃棄物貯蔵庫第9棟

3 確認項目

固体廃棄物貯蔵庫第9棟における廃棄物の保管状況

4 確認結果の概要

固体廃棄物貯蔵庫第9棟は、廃炉作業に伴い発生したガレキ等や事故前から保管されていた放射性固体廃棄物を保管することを目的に建設され、昨年2月より運用が開始されている。

今回、運用開始後1年が経過したことから、当該施設における廃棄物の保管状況を確認した。（前回確認；[平成30年3月27日](#)）

- ・当該施設は、地下2階から地上2階建ての建物であり、地下階に高線量ガレキ、地上階に低線量ガレキを保管する計画であるが、確認時は地上1階フロアに低線量ガレキを収納したコンテナが整然と保管されていた。目視した限り、コンテナが倒壊している様子はなく、放射性廃棄物が飛散等するおそれは認められなかった。（写真1）
- ・なお、地下階へは搬入を開始しておらず、今後、高線量ガレキを収納したコンテナを搬入していくとのことであった。（写真2）



（写真1）地上1階フロアの状況



（写真2）地下1階フロアの状況

5 プラント関連パラメータ等の確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。